



令和6年度（第63回）農林水産祭

## 優秀農林水産業者に係るシンポジウム

88のアイデア実現を目指して、「えーひだ」を創るカンパニー

# 選賞審査報告

令和7年2月19日

農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会

主査 市田知子（明治大学専任教授）

# 農林水産祭むらづくり部門 選賞審査概要図

## 都道府県知事の推薦

- ◆各都府県(沖縄県を除く)は、優良と認められるむらづくりの事例1件を地方農政局宛てに推薦することができる。
- ◆北海道は直接、沖縄県は沖縄総合事務局長を經由して(公財)日本農林漁業振興会理事長宛てに推薦することができる。

注:( )内の数字は、各局等管内において推薦できる件数(最大)

北海道 沖縄 (2)	東北局 管内 (6)	関東局 管内 (10)	北陸局 管内 (4)	東海局 管内 (3)	近畿局 管内 (6)	中四局 管内 (9)	九州局 管内 (7)
------------------	------------------	-------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

## 各地方農政局むらづくり審査会

- ◆都府県の推薦事例について書類審査、現地調査を実施
  - ①各ブロック(農政局)ごとに割り当てられている件数の範囲内で農林水産大臣賞を決定
  - ②各ブロック(農政局)ごとに決定された農林水産大臣賞の中から最優良事例1件を決定
- 注:【 】内の数字は、各農政局ごとに割り当てられている農林水産大臣賞の件数。

### ①(農林水産大臣賞受賞事例の決定)

東北局 管内 【3】	関東局 管内 【3】	北陸局 管内 【1】	東海局 管内 【1】	近畿局 管内 【2】	中四局 管内 【3】	九州局 管内 【3】
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

### ②(最優良事例の決定)

東北局 管内 1	関東局 管内 1	北陸局 管内 1	東海局 管内 1	近畿局 管内 1	中四局 管内 1	九州局 管内 1
----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

## 農林水産祭中央審査委員会

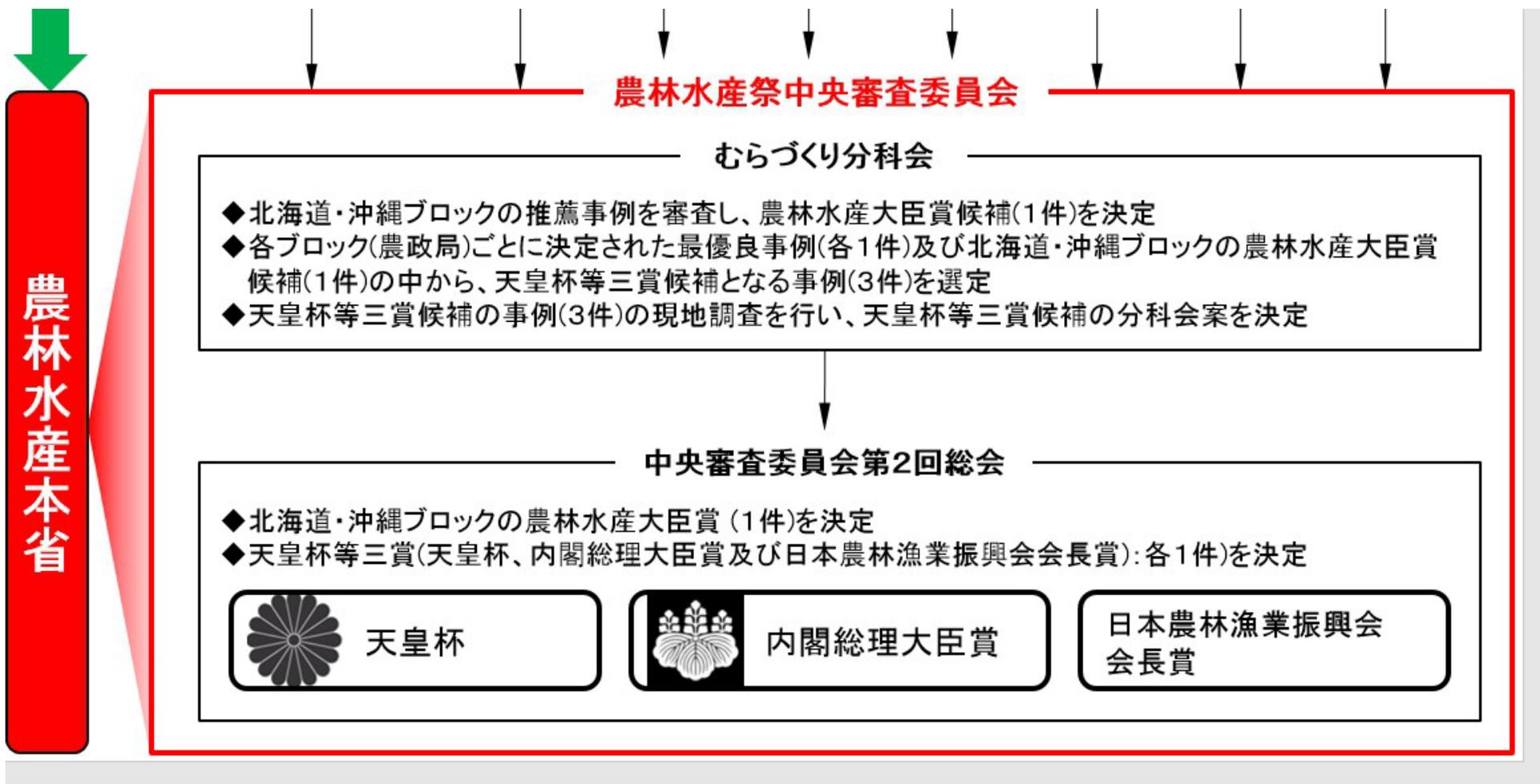
### むらづくり分科会

都府県

地方農政局



# 中央審査委員会と分科会の役割



## 令和6年度むらづくり分科会

第1回分科会(7月31日)

現地調査(8月16日,23日,27日)

第2回分科会(9月3日)



青森県中泊町(8月16日)



島根県安来市(8月23日)



茨城県石岡市(8月27日)

# 選賞審査基準

- むらづくりのための自主的な努力と創意工夫の状況
- むらづくりの合意形成の状況
- むらづくりの推進体制の整備・運営の状況
- むらづくりの地域農林漁業の振興とその担い手の育成への寄与状況
- むらづくりの豊かで住みやすい農山漁村の建設への寄与状況

# 令和6年度農林水産祭むらづくり部門 農林水産大臣賞受賞事例・位置図

**中国・四国ブロック**

**天皇杯**

⑫ **えーひだカンパニー株式会社**

88のアイデア実現を目指して、「え〜ひだ」を創るカンパニー  
(島根県 安来市)

⑬ **農事組合法人 西山維新会**

新規参入者との融和による持続可能なむらづくり  
(岡山県 高梁市)

⑭ **有限会社こんばら**

造船の町で地域住民と共存し農業を守り続ける都市型農業法人「こんばら」  
(愛媛県 今治市)

**近畿ブロック**

⑩ **農事組合法人 ジョイファーム山中**

『みんなの力と知恵で作ろう 未来のジョイファーム山中』  
(滋賀県 蒲生郡竜王町)

⑪ **1738やんたん里づくり会**

「明るく元気な“やんたん”」  
(京都府 綴喜郡宇治田原町)

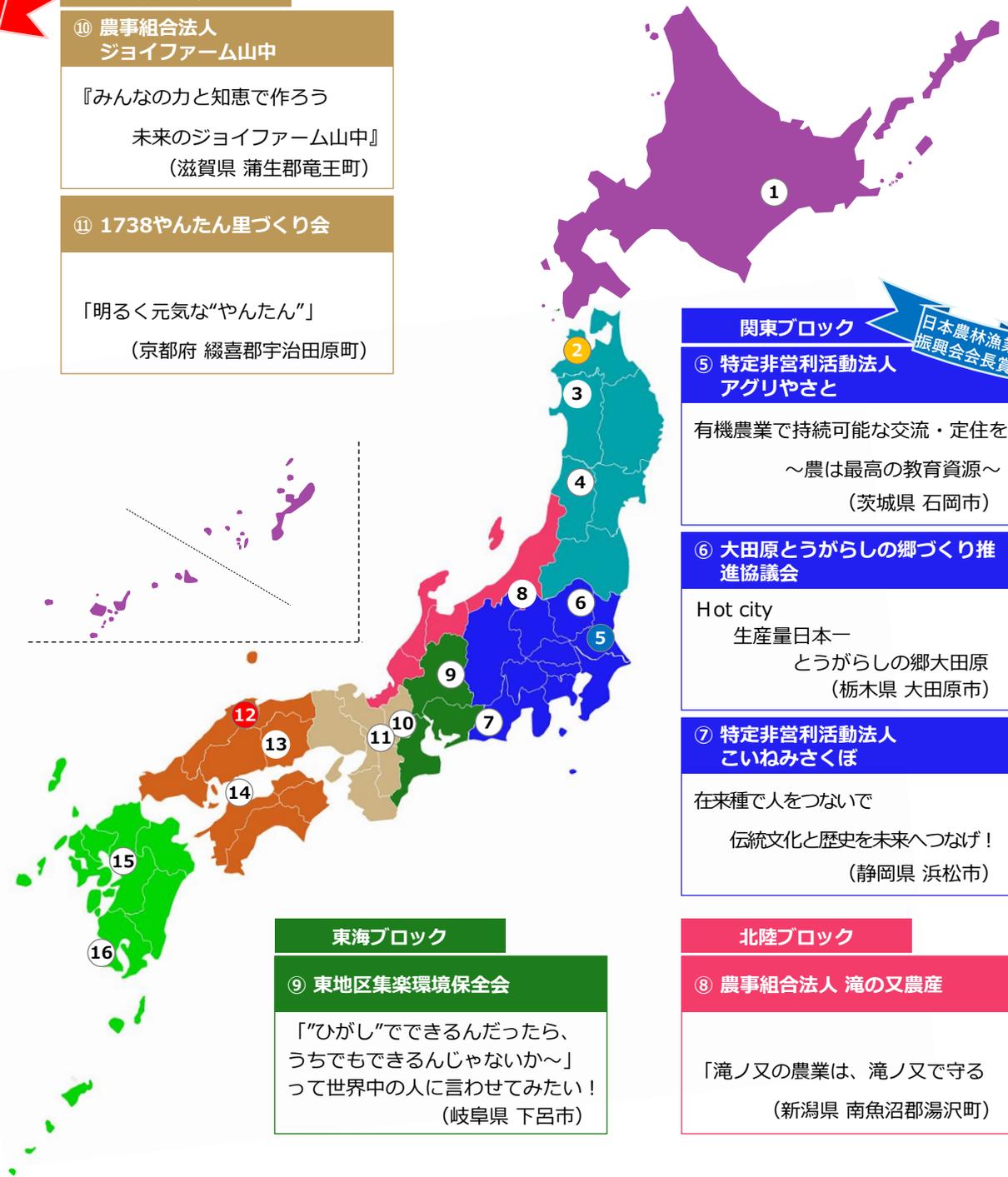
**九州ブロック**

⑮ **農事組合法人 庄の夢**

先人の知恵がつまった“庄の夢”、未来へ  
(熊本県 山鹿市)

⑯ **夢蛸たぶがわ2016**

交流人口を意識した田布川地区でのむらづくり  
(鹿児島県 枕崎市)



**北海道・沖縄ブロック**

① **ほんべつ☆うきうき未来らぼ**

5つの“らぼ”とSNSを活用した住民主体のむらづくり  
(北海道 中川郡本別町)

**東北ブロック**

**内閣総理大臣賞**

② **中泊町農産物加工販売施設出荷者協議会**

誰も取り残さない直売所」を目指す女性たちの挑戦  
(青森県 北津軽郡中泊町)

③ **向黒沢集落**

若い担い手が集い、生涯現役の住民たちと共に山間部の農地・林地を守り継ぐ  
(秋田県 北秋田市)

④ **清流と山菜の里 ほその村**

賑やかな田舎づくりに挑戦！～地域資源を活かし集落活性化～  
(山形県 尾花沢市)

**関東ブロック**

**日本農林漁業振興会会長賞**

⑤ **特定非営利活動法人 アグリやさと**

有機農業で持続可能な交流・定住を～農は最高の教育資源～  
(茨城県 石岡市)

⑥ **大田原とうがらしの郷づくり推進協議会**

Hot city 生産量日本一 とうがらしの郷大田原  
(栃木県 大田原市)

⑦ **特定非営利活動法人 こいねみさくぼ**

在来種で人をつないで 伝統文化と歴史を未来へつなげ！  
(静岡県 浜松市)

**北陸ブロック**

⑧ **農事組合法人 滝の又農産**

「滝ノ又の農業は、滝ノ又で守る」  
(新潟県 南魚沼郡湯沢町)

**東海ブロック**

⑨ **東地区集楽環境保全会**

「“ひがし”でできるんだったら、うちでもできるんじゃないか～」って世界中の人に言わせてみたい！  
(岐阜県 下呂市)

農林水産大臣賞受賞事例のうち、

- 天皇杯受賞
- 内閣総理大臣賞受賞
- 日本農林漁業振興会会長賞受賞

# えーひだカンパニー株式会社【評価ポイント①】

①地域から反発があった時に、説得することにエネルギーを費やすよりも、まず結果を出して納得してもらったとのこと。

村社会の中で組織を大きくするための一つの賢いやり方だと感じた。

**HIDA 比田地域ビジョン 88**  
2016-2025

何度も愛したい・楽しい  
**地域魅力**

比田を愛し、行動し、誇りに思える地域へ

暮らし安心・やさしい  
**生活環境**

産業いきいき・はばたく  
**産業振興**

絆が増えてく・にぎやかな  
**定住促進**

1 (3-1) 地域のリーダー人材育成  
2 (5-25) 知識・技能が身につく！達人スクール  
3 (1-3) 比田産物で食育

4 (2-1) オール比田の農業法人  
5 (2-2) 中山間直売会交付金の一本化  
6 (2-3) 稲穂祭り  
7 (2-4) 耕作放棄地の再生・管理  
8 (2-5) 比田米の基準づくりと商標登録  
9 (2-6) 小さな農家さんの野菜販売・販売  
10 (2-7) 山菜や薬草を栽培  
11 (2-8) 比田産の酒を日本酒づくり  
12 (2-9) 果物加工品の開発促進  
13 (2-10) 比田産小麦でパンを！  
14 (2-11) 比田産もちの製造拡大  
15 (2-12) 比田産そばPR  
16 (2-13) コンニャクづくりの拡大  
17 (2-14) 産産を集約して観光施設  
18 (2-15) 比田の何を味わう観光施設  
19 (2-16) 藤田オーナー制度  
20 (2-17) 自然栽培実践  
21 (2-18) キノコ狩りもできるキノコ園  
22 (2-19) 竹・木製加工  
23 (2-20) 比田の温泉で特産品づくり  
24 (2-21) いきいき加工部の継承・組織  
25 (2-22) いきいき交流館でチャレンジショップ  
26 (2-23) 比田産品ブランド化  
27 (2-24) 農村レストラン  
28 (2-25) 比田うまいものグランプリ  
29 (2-26) まるごと会社化

42 (3-1) 比田のホームページ開設  
43 (3-2) えーひだLINEスタンプ  
44 (3-3) みんなの中やトラックに比田PRステッカー  
45 (3-4) 飛ばそう！こどもの秋の紙飛行機  
46 (3-5) 比田PRアイドルチーム  
47 (3-6) ホスターコンテスト  
48 (3-7) ホタル・オオサンショウウオの里  
49 (3-8) シバザクラの里  
50 (3-9) 春夏秋冬の絶景ポイント発見  
51 (3-10) 比田山展望台  
52 (3-11) 絶景ポイントにイルミネーション  
53 (3-12) オール比田の観光案内板設置  
54 (3-13) サフランやラベンダーの花畑  
55 (3-14) 比田産時ハイキングコース  
56 (3-15) 自然を満喫した森林浴テマパーク  
57 (3-16) 比田の四季体験イベント  
58 (3-17) 農業体験ツアー  
59 (3-18) 比田の湯かき水  
60 (3-19) メロディーロード  
61 (3-20) 田比ベ  
62 (3-21) ハロウィン祭り  
63 (3-22) ホチフェスティバル  
64 (3-23) お遊覧・おもてなしの芳園めぐり  
65 (3-24) 酒の祭化でみんな立ち寄るいきいき市場  
66 (3-25) 農家民宿・古民家民宿  
67 (3-26) スポーツ合宿の誘致  
68 (3-27) 都会の子ども達との交流の場  
69 (3-28) 全国比田サポーター  
70 (3-29) 全日本神社サミット開催  
71 (3-30) 伝統文化・年中行事の保存・継承  
72 (3-31) 地区外で比田誇りをPR  
73 (3-32) 花田輪楽楽団者2,000人！  
74 (3-33) 舞船神社のPR  
75 (3-34) 比田検定

76 (4-1) 比田版ハローワーク  
77 (4-2) 住宅と農地のパッケージ住宅  
78 (4-3) シェアハウス  
79 (4-4) 比田版空き家バンク  
80 (4-5) 子育てサポート  
81 (4-6) 子育てサークル  
82 (4-7) 地域から出る  
83 (4-8) 行事・イベント  
84 (4-9) 歌って遊べる  
85 (4-10) 郷土料理教室  
86 (4-11) 比田女子会  
87 (4-12) 男あがり会  
88 (4-13) コミュニティ



地域住民によるワークショップ



えーひだカンパニー設立総会

# えーひだカンパニー株式会社 【評価ポイント②】

②書道が得意な20代の銀行員の女性がお酒のラベルの文字を担当、湯田山荘は介護士の女性が運営し、高齢者の冬期滞在利用など、自分の役割を持てる喜びが活動の原動力となっている。



女性銀行員が書いたお酒のラベル

# えーひだカンパニー株式会社【評価ポイント③】



③中心メンバーの多くが40～50代と若く、中には20代のメンバーもいる。リーダーがいなくなっても活動が自然消滅しない株式会社という新しい形をとっている。

**持続可能**な組織となるために

2017年3月1日

**えーひだカンパニー株式会社**

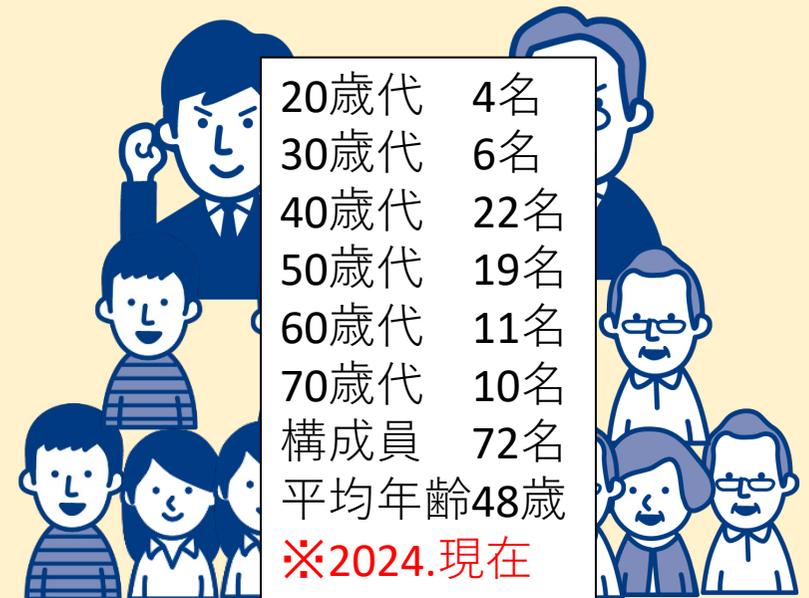
として法人化

<会社化を選択した理由>

①継続性

②社会的信用力

③責任（社会的責任、株主への責任）



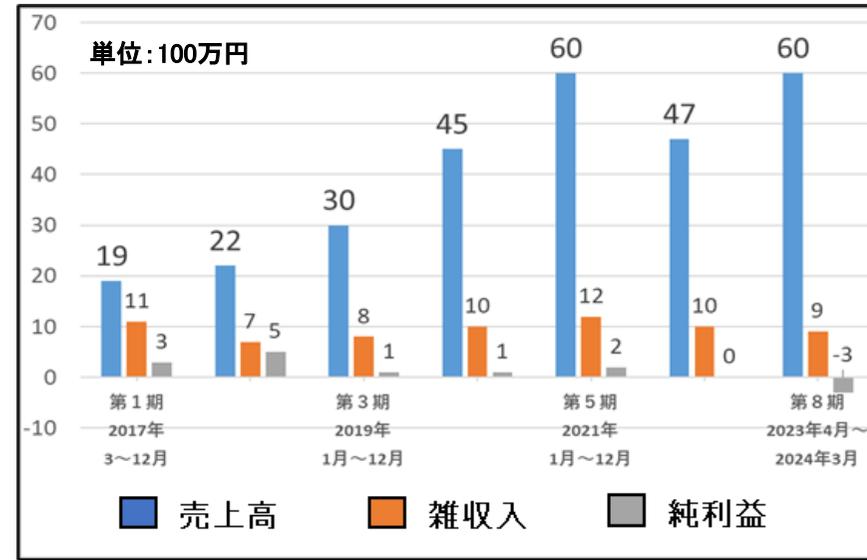
若者

高齢者

比田を未来へつなげるために協力

# えーひだカンパニー株式会社【評価ポイント④】

④補助金に頼ると補助金をもらうための取組に変わってしまい、自分たちがやりたいと思えることにチャレンジできなくなる。そのためなるべく補助金は使っていないという話が印象的。



## 各部門の活動が複合的に地域に貢献



## 経営理念

自治機能と生産機能の発揮による“地域ビジョンの実現と「え〜ひだ」の創造”

### 自治機能

地域で街づくりを行う機能

- 定住促進事業
- 福祉事業
- 地域魅力事業 など

### 生産機能

自治機能を発揮するために必要な財源を自立的に生み出す機能

- 農産物の生産
- 商品加工・商品開発
- 委託業務 など

- ① 自立した地域づくりを計画的におこなえるしくみ
- ② ボランティアばかりに頼らないしくみ



『地域みんなで  
10年後も”えーひだ”な地域づくり』



農林水産祭シンポジウム  
2025年2月19日(水)

えーひだカンパニー株式会社 

# 目次

①比田について

②地域活性化プロジェクトについて

きっかけ、内容、組織の立ち上げ、取り組み

③事業内容について

④今後の目標や課題について



全国1200社を超える「金屋子神社」の総本山



冬季の積雪量は50cm～1mほど



主要産業は農業（稲作）で棚田が多くある

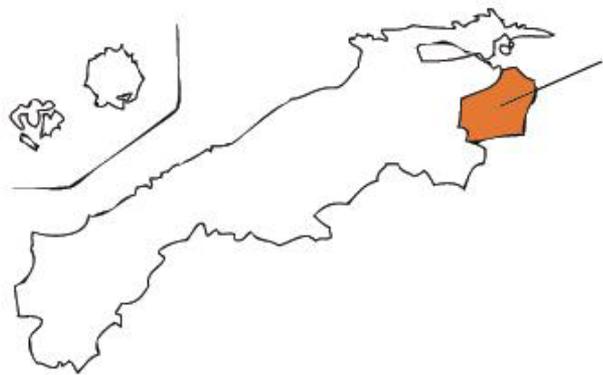


安来市の無形文化財に指定されている比田踊り

# 比田はこんな所です！

## ①安来市比田地区について

安来市は島根の一番東、鳥取県との県境に位置しています。安来市はどじょうすくいとヤスキハガネのが有名です。比田地区は、安来市の中心地から約35kmの最南端に位置し、面積37.83km<sup>2</sup>、標高約300mの高原性の盆地です。飯梨川の源流地でもあり、屏風のごとく連なる比田連山のふもと、春夏秋冬、自然の豊かな季節感にあふれた山紫水明の地です。



出典：農林水産省  
「農業集落境界データ」を元に作成

# 地域の学校施設の状況

西比田小学校・保育所  
2004.3 統廃合

比田小学校… 19名  
保育所… 11名



比田交流センター



比田中学校  
2007.3 統廃合

西比田  
7自治会

①190世帯 ②448人 ③51.1%

①80世帯 ②186人 ③53.2%

梶福留  
4自治会

①125世帯 ②251人 ③61.8%

東比田  
7自治会

東比田小学校・保育所  
2004.3 統廃合



東比田交流センター

東比田交流センター  
道城

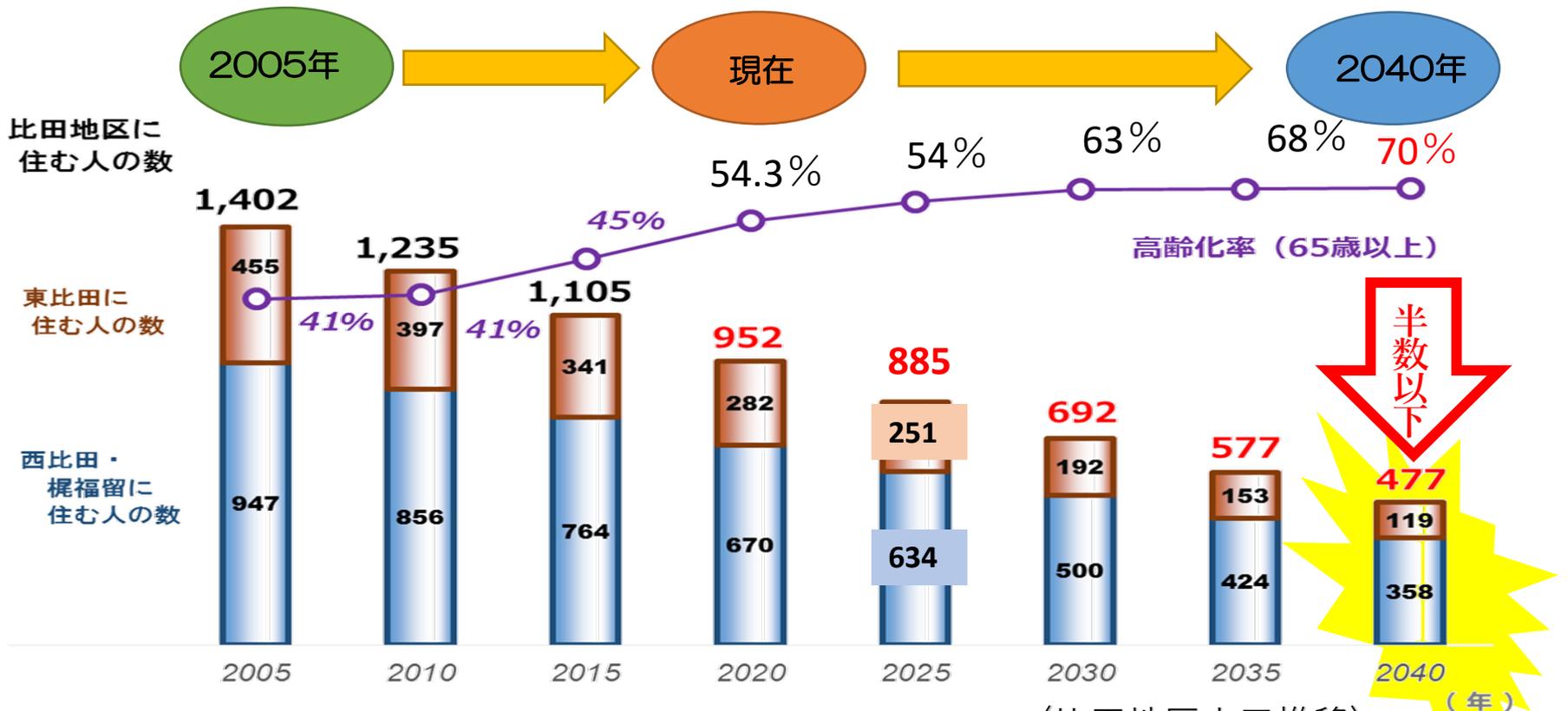
①世帯数 ②人口 ③高齢化率  
2024.12月末 安来市HPより



# 地域の商業施設の状況



# 取組のきっかけは、危機感！ このままでは 比田がなくなる？！



〈比田地区人口推移〉  
(出展：しまねの郷づくり応援サイト)

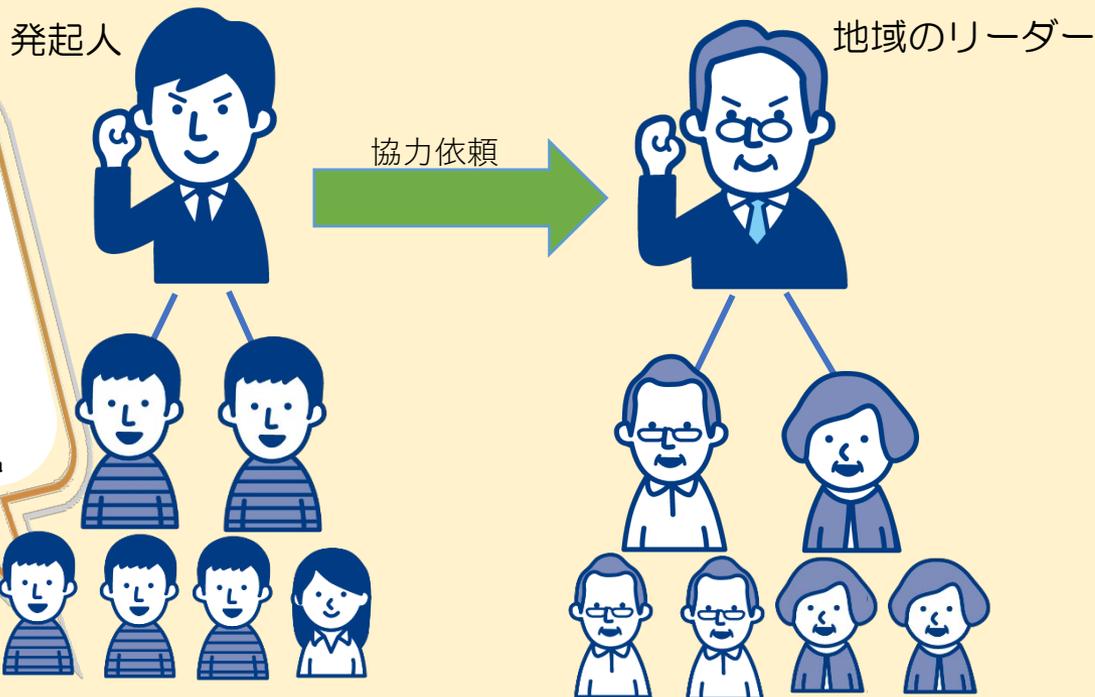
比田の人口885人・世帯数 395戸

(安来市HPより 2024年12月末時点)



# 比田を未来へつなげるために

将来の目指すべき姿を住民一体で考える  
“地域ビジョン”づくりを提案



役職にとらわれず  
地域を引っ張る人達へ声掛け

地域住民 20名  
交流センター職員 5名  
地域おこし協力隊 2名  
農業普及部 3名 JA 2名  
安来市地域振興、地域センター、  
農林振興課 4名 総勢36名

賛同した人たちとプロジェクトチームを結成

2015年6月

『いきいき比田の里活性化プロジェクト』をスタート！

# キーポイント☆地域おこし協力隊の受け入れ



配属当時の年代	出身地	配属日	配属課	活動内容
Aさん男性 (20代後半)	大阪府	2015年	農業振興課	比田地区の農業振興。地区内の農家で研修の傍ら地域活性化プロジェクトにも関わる
Bさん女性 (20代後半)	京都府	2015年	農業振興課	比田地区の地域活性化プロジェクトの推進。
Cさん女性 (20代後半)	岡山県	2016年	農業振興課	比田地区の農業振興。地区内の農家で研修の傍ら地域活性化プロジェクトにも関わる
Dさん男性 (30代後半)	京都府	2019年	農業振興課	えーひだカンパニーの農業部門で活動。農閑期は事務作業の手伝い
Eさん男性 (10代後半)	鳥取県	2020年	農業振興課	えーひだカンパニーの農業部門で活動。農閑期は事務作業の手伝い
Fさん男性 (30代後半)	大阪府	2022年	観光振興課	安来市の農村・観光振興。比田地区ではえーひだドリームの温泉事業で活動
Gさん女性 (20代後半)	バングラ デシュ	2022年	観光振興課	安来市の農村・観光振興。商品等のデザインやイベントへの参加で比田地区に関わる。
Eさん男性 (20代男性)	兵庫県	2024年	やすぎ暮らし推進 課（定住促進）	安来市の移住定住の推進。イベント等の参加で比田地区に関わる。

# 地域ビジョンづくりの4ステップ

① アンケート調査

② 先進地視察

③ 世代別ワークショップ

④ 全体ワークショップ

# ① アンケート調査

全世帯・中学生以上対象  
自治会長に配布・取りまとめを依頼

(世帯主用)

## 農地に関するアンケート

※農地を所有しておらず、農業もしていない方は設問6のみご回答ください

10a未満

1. 農地に関して、各項目のおおよその面積を教えてください。

自らが所有している 農地	ア、自作地	_____	アール	←
	イ、貸付地(小作地)	_____	アール	
	ウ、遊休地	_____	アール	
	(ア+イ+ウ)計	_____	アール	
人から借りている農地	エ、借受地	_____	アール	

2. あなたの家の農業の後継者について、もっとも近いものに○をしてください。

- ①後継者と一緒に住んでいる
- ②一緒に住んでいるが、将来はどうか未定である
- ③現在は一緒に住んでいないが、将来は戻る予定である
- ④一緒に住んでいないし、将来、戻るかどうかわからない
- ⑤一緒に住んでいないし、将来、戻る予定もない。または、後継者はいない。

3. あなたの家で農業所得(売上-経費)はどれくらいの割合(0~10割、もしくはマイナス)ですか。もっとも近いものに○をしてください。

- ①農業所得で生計を立てている(農業所得が家計の所得の10割)
- ②どちらかと言えば、農業所得で生計を立てている(10割未満)
- ③農業所得と、他の所得(会社の給料、年金など)両方
- ④どちらかと言えば、他の所得で生計を立てている(10割未満)
- ⑤農業所得は赤字であり、他の所得で生計を立てている
- ⑥農業はしておらず、他の所得で生計を立てている

**回答率  
約90%**

(個人用)

## 比田地区アンケート調査用紙

10年後の比田を想像してお答えください

想像してくださいー

10年後、あなたは比田に住んでいると思いますか？

はい                      いいえ                      わからない

想像してくださいー

10年後、あなたの隣の家は空き家になっていると思いますか？

はい                      いいえ                      わからない

想像してくださいー

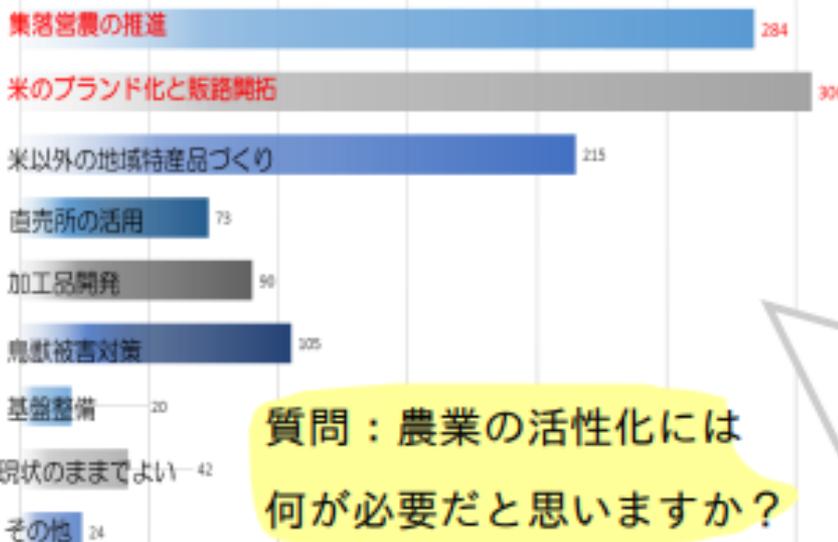
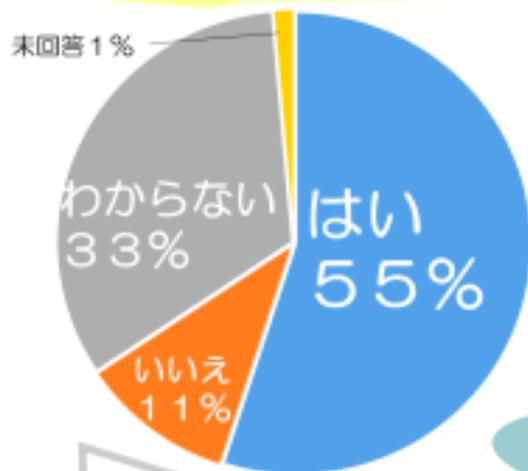
10年後、比田地区の人口は増えていると思いますか？

はい                      いいえ                      わからない

引き続き、「比田地区アンケート」にご回答お願いします。

《比田地区アンケート》

質問：10年後あなたは比田に住んでいると思いますか？



比田米を安定生産できるように主力である農業を、持続可能なものに！！

集落営農の推進がその道への大きな一歩となるのでしょうか。

質問：農業の活性化には何が必要だと思いますか？

### 個人用アンケート

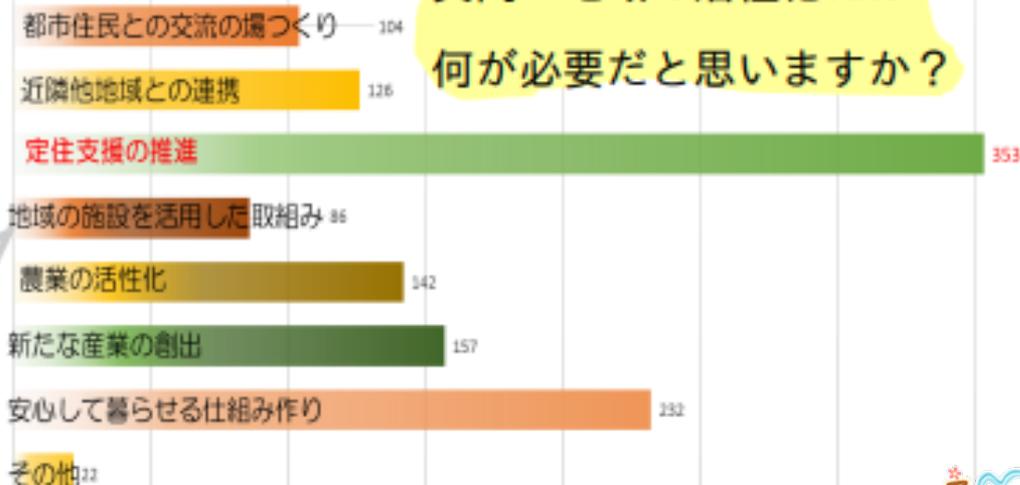
世代別にみると、10～20代では約3割の方がいいえという回答でした。

若い世代の方が住みたいと思える比田にするには？

他にも若者が住みやすい地域づくりが必要という意見が多く聞かれました。

地区内外の人の意見をすり合わせて、お互いにプラスになる地域づくりをしていきたいですね。

質問：地域の活性化には何が必要だと思いますか？



## ②先進地視察

地域づくりや多角的な農業経営の先進事例を調査し、ビジョン作成のヒントとする

視察先

○兵庫県 農業生産法人  
（有）夢前夢工房

○東広島市 共和の郷・おだ



☆イメージが明確になる  
☆モチベーションアップ  
☆チームの団結

### ③世代別ワークショップ

小学生～60代以上まで5つの世代で  
チーム分け、話し合うテーマは統一

“地域の課題、いいところ、比田がこうなったらいいな”



☆小学校と地域の連携で  
共育・協働の深まり

20代～30代  
託児も喜ばれた

60代以上～

☆地域住民が話し合うきっかけ  
☆人材育成にもつながった

中高生  
ケーキをごちそう！

40代～50代



## ④全体ワークショップ

全世代が参加  
地域ビジョンづくりへの気持ちを高める  
具体的なアイデアを得る目的で実施



☆講演会効果で積極的に参加  
☆お祭りのような楽しい雰囲気



保育園児・小学生には、  
比田の好きなどころ、  
将来こうなったらいいな  
という絵を描いて発表！

参加者 約 **120**人



☆人と人とのつながりが広がる  
☆得意分野、人材を発見・発掘！



# 地域ビジョン完成！

こうしてでてきたアイデア総数…

1469

- 効果の大きさ
  - 緊急性の高さなど
- 5段階で評価  
評価点の高いものを  
中心に選定

88



## 『比田を愛し、行動し、誇りに思える地域に』

誰もが、人や地域を思いやる心を育む

どうしたら比田が良くなるのかを主体的に考える

様々な人とのつながりを大切に、自ら行動する。

共有して今日も明日も明後日も、そして10年後も「ずっとえ～ひだ」と  
実感できる地域を目指す。



# 地域ビジョン実現に向けて

2016年3月ビジョン完成

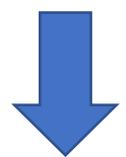


協議を重ねる

- 体制づくり
- リーダーの人選

↓

- メンバーの勧誘



2016年8月  
任意組織

メンバー総勢73名  
(大半が40代)

## 《え～ひだカンパニー》



# 持続可能な組織となるために



2017年3月1日



**えーひだカンパニー株式会社**として法人化！

<会社化を選択した理由>

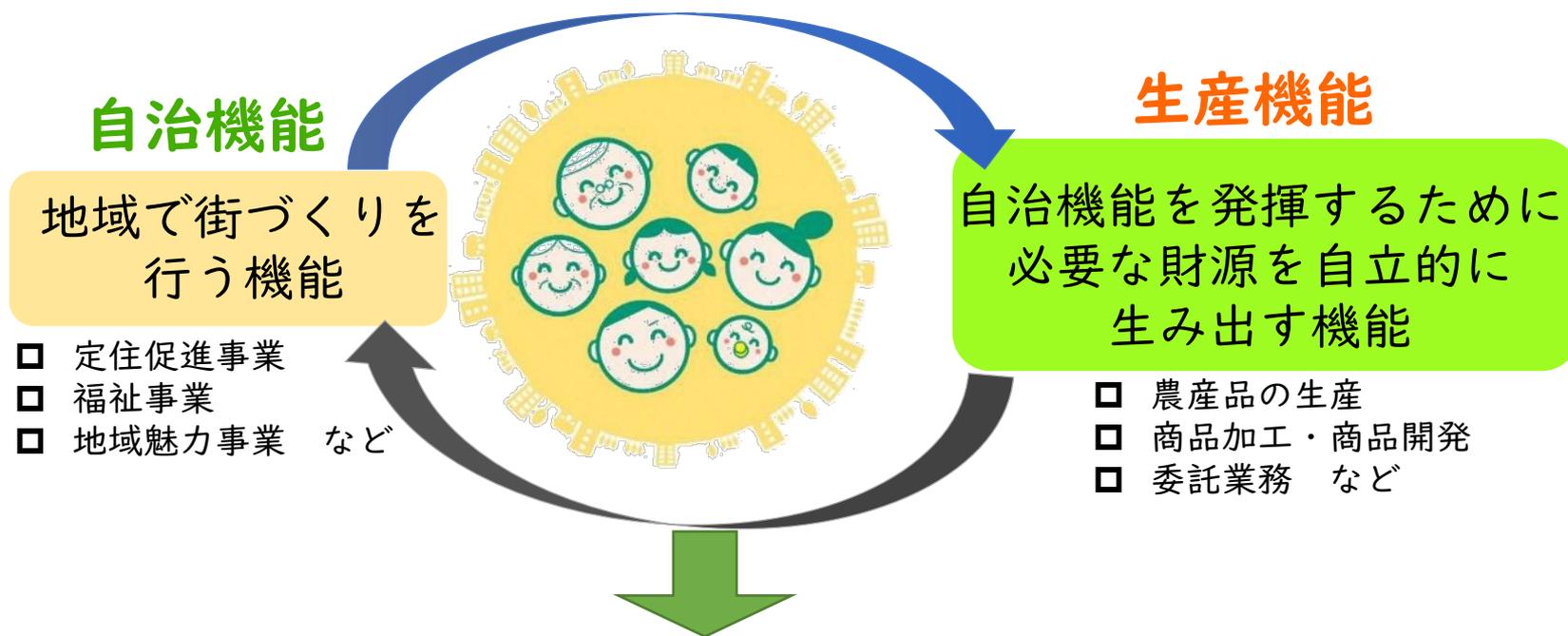
- ①人が代わっても継続するしくみ
- ②社会的信用力の高さ
- ③責任の明確さ（社会的責任、株主への責任）

<株式会社を選択した理由>

- ①事業の制約を受けない
- ②株式出資という形で地域づくりに参加してもらえる

# 経営理念

自治機能と生産機能の発揮による“地域ビジョンの実現と「え～ひだ」の創造”



- ① 自立した地域づくりを計画的におこなえるしくみ
- ② ボランティアばかりに頼らないしくみ

# 行動指針

- 利益追求ではなく、地域の人の幸せを追求する。
- 比田に住んでいることに誇りの持てる地域をつくる。
- 子どもたちの声があふれるにぎやかな地域をつくる。
- 感動、感謝する心を大切にし、感性の高い比田人を育てる。
- 比田の自然・大地・空間・人などの価値を高め発信する。
- 自分たちの信じた未来へ前向きに挑戦し続ける。



# 会社概要

## 組織図



株主総会

代表取締役社長

設立:2017年3月1日

代表者:代表取締役 川上 義則

構成員:72名(平均年齢48歳)

資本金:5万円→337.2万円→864.9万円

2022年6月に  
株式を増資!  
株主合計196名  
※地区内 138名 約74%  
地区外 58名 約26%  
※構成員(家族を含む)48%  
構成員以外 52%

監査役2名

取締役会兼運営委員会

相談役会8名

2017年10月末に  
株式を増資!  
株主合計107名

総務部 / 8名



生活環境部 / 13名



えーひだ交通  
運営協議会

え〜ひだ  
逢♡愛会

比田米プロジェクト部 / 16名



ひだキッチン部 / 8名



地域魅力部 / 13名



温泉事業部 / 6名

- ・株主総会、役員会
- ・予算、財務、経理
- ・取組みの企画調整
- ・人材育成
- ・中山間直払い

- ・自然環境保全
- ・医療・防災
- ・仕事と住まい
- ・移住体験・子育て
- ・地域コミュニティ

- 受託・育苗・堆肥散布
- ・防除・草刈
- 生産・水稻・畑作
- ・どじょう

- ・加工
- ・カフェ
- ・商工業

- ・比田の魅力アップ
- ・情報発信
- ・観光交流
- ・営業、販売
- ・直売所、病院売店

- ・運営体制の構築
- ・観光事業
- ・福祉拠点施設

# 雇用状況

## 〈事務部門 4名〉



正社員 2名

パート 1名

特定地域づくり事業社員 1名

## 〈農業部門 22名〉



正社員 1名

パート 1名

日々雇用 20名

## 〈市場部門 6名〉



パート 6名

## 〈移動販売部門 4名〉



パート 4名

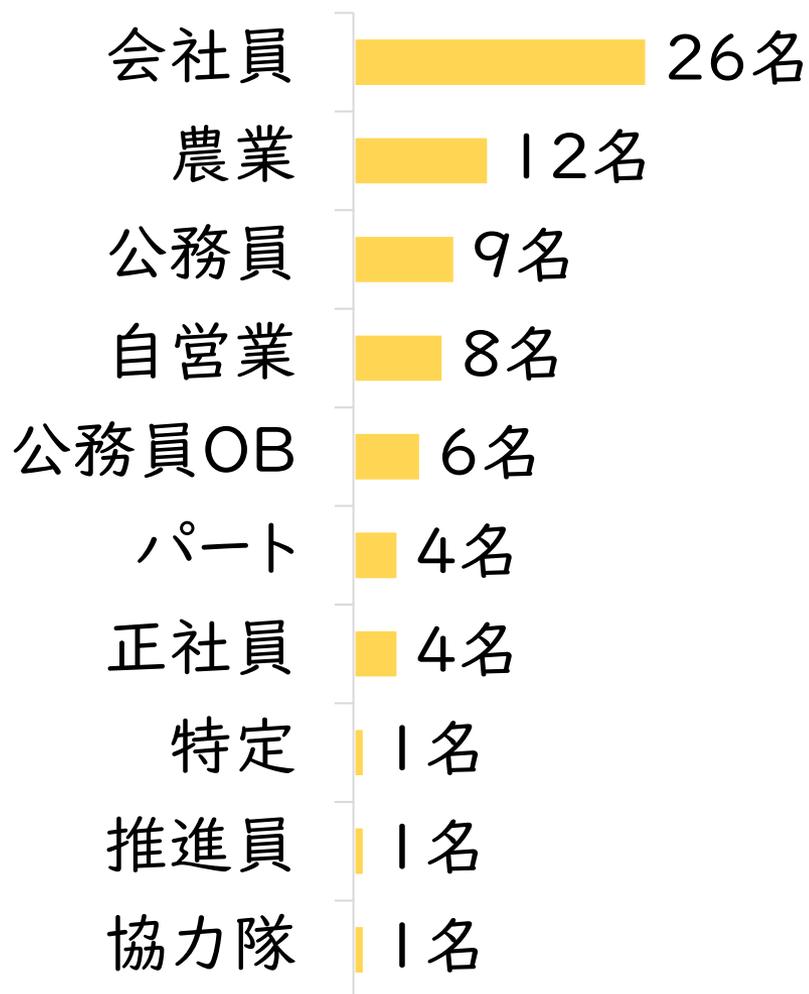
正規社員 **3**名

パート職員 **13**名 (雇用保険加入 **8**名)

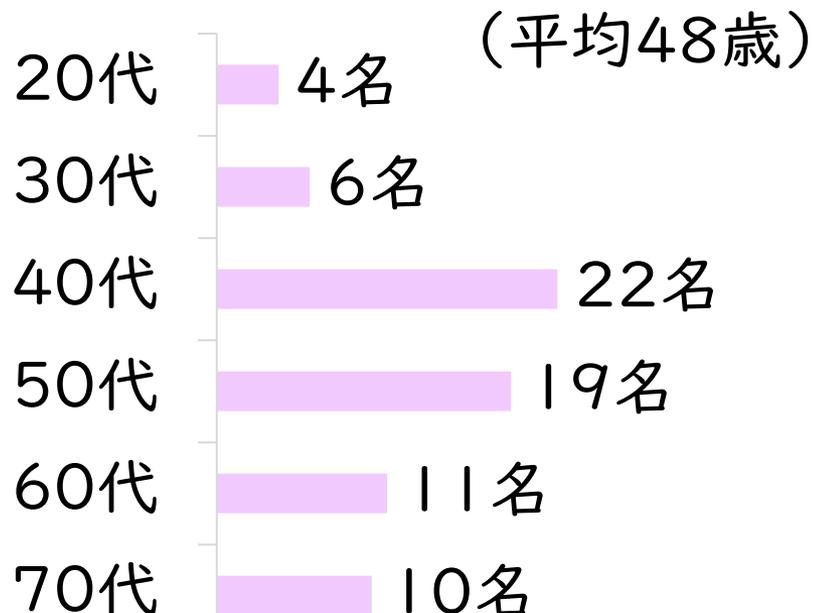
日々雇用おおよそ **20**名程度

# 構成員の内訳（72名）

## 職種



## 年代



## 男女構成



- ・「安来市特定地域づくり事業協同組合」では、仕事を組み合わせたマルチワークを形成することで、組合員加入している地域の事業者に対し、労働者派遣事業を実施。
- ・同組合には、農村RMO「えーひだカンパニー」も組合員として参画し、地域づくり人材\*が安心して活躍できる環境を整備。



**えーひだカンパニー株式会社 (農村RMO)**

平成29年設立。自治機能と生産機能を合わせた、住民による住民のための株式会社として、農業（中山間地域等直接支払交付金の事務も受託）を含め、生活環境、福祉、産業、観光など多岐にわたる分野で、ビジョン実現に向けた事業を展開。



【比田地区】人口959人、世帯数396戸（2022年7月末時点）  
 小学校1校、19の自治会（集落）

\* 地域づくり人材：地域の産業に従事する者やNPO等の社会貢献活動に従事する者など、地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材等（地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律ガイドラインより）

**安来市特定地域づくり事業協同組合 組合員**



**やすぎアグリ合同会社**  
 (業種：農業)



**農事組合法人 おおつかが宮農組合**  
 (業種：農業)



**有限会社 ジェイエイやすぎサービス**  
 (業種：農業)



**株式会社 LPCベジタリアファーム**  
 (業種：農業)



**北中農園**  
 (業種：農業)



**合同会社VEGE齋藤**  
 (業種：農業)



**農事組合法人のきの郷**  
 (業種：農業)

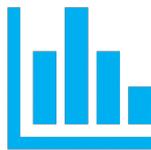


**有限会社梅林商会**  
 (業種：農機具販売・小売業)

**えーひだカンパニー株式会社**  
 (業種：農業)



# 総務部



地酒づくり  
プロジェクト

地域ビジョン23  
比田産の酒米で日本酒造り



株主優待事業



中山間直接  
支払い事業

地域ビジョン17  
中山間直払い交付金の  
一本化

比田の田園風景

# 比田の農地について



農地面積：300町歩  
一軒当たり平均5反

協定農用地  
第一期最終年(H16) 332ha  
↓  
第5期(R2) 295ha



## 集落協定と中山間直接支払制度と“えーひだカンパニー(株)”

### 集落協定

- ・農地維持が不安で、参加しない者が増えた
- ・事務が負担、集落で出来る人が限られている
- ・加算を受けるための余裕はない
- ・今はなんとかやれているが、数年先はわからない

### 中山間直接支払

- ・使途が幅広く使いやすい交付金
- ・協定違反は集落全体の責任
- ・ハードルは高いが、魅力的な加算措置がある

### カンパニー

- ・地域ビジョンに掲載
- ・株式会社化し、事業が本格化
- ・事務員の常時雇用が行いたい

交付金は増え、事務は減る。誰も損をしない仕組みを提案

## 説明会を開催・・・カンパニーからの提案

### ○概略

希望のあった協定の統合を行います（強制ではないです）

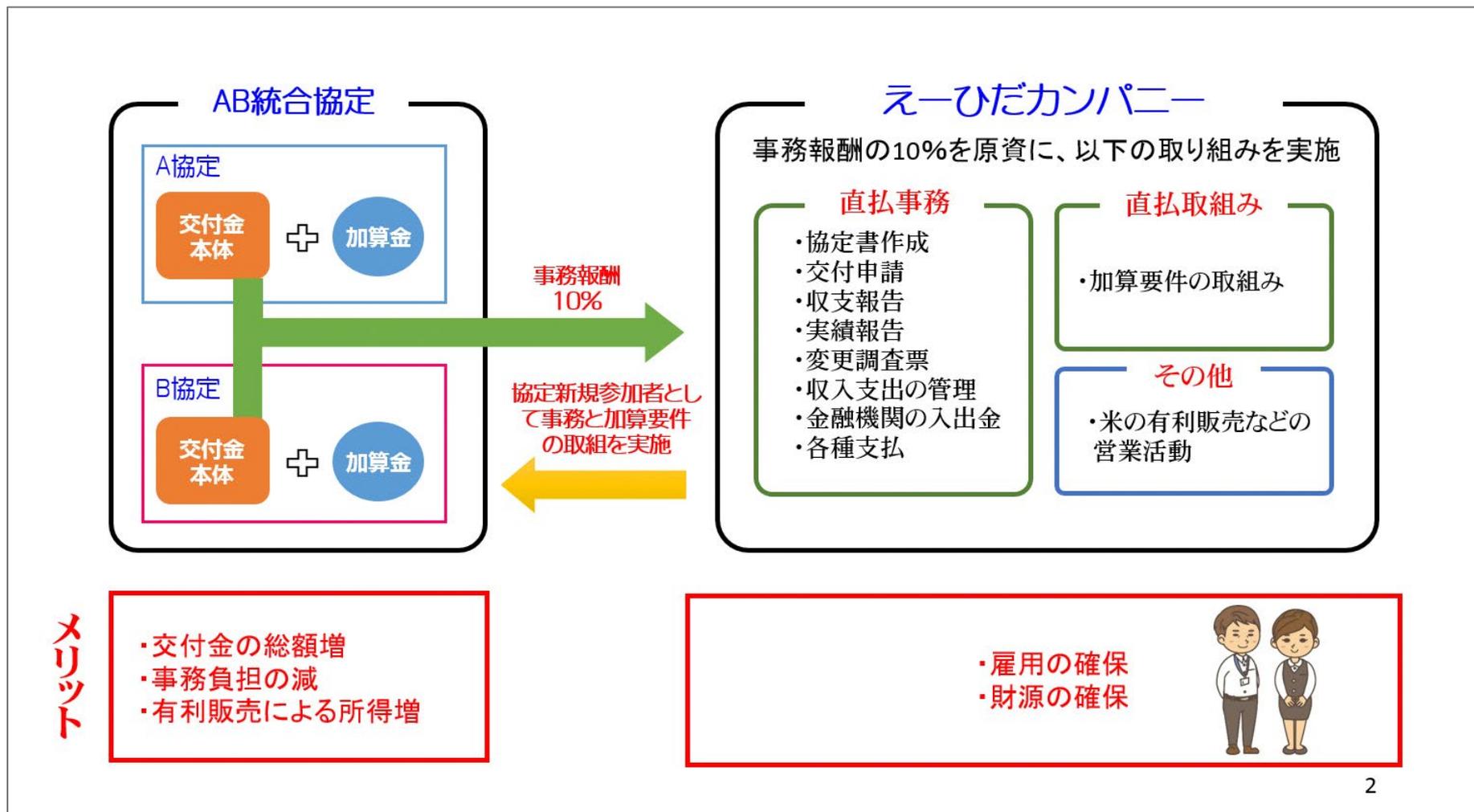
### ○目的

- ・直払事務の省力化
- ・加算交付金の取得

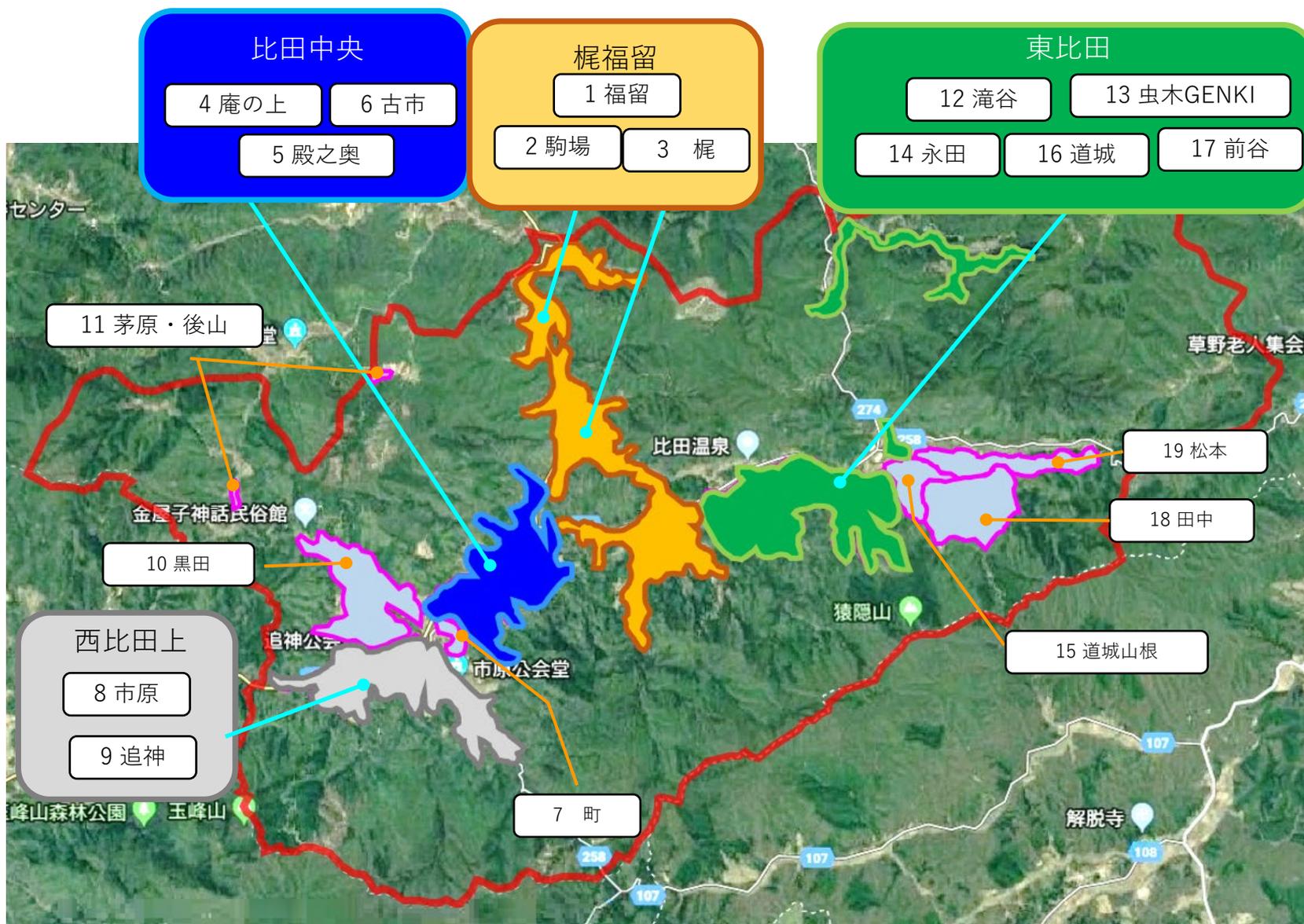
### ○内容

- ・統合希望のあった協定間を調整し、手続きを行います
- ・交付金本体の10%の額で事務と会計を請け負います
- ・加算措置を受けるための取り組み要件を行います

# 説明会を開催・・・統合後のイメージ



# 1 3協定が4協定に広域統合 (H29年度)



## 統合後・・・カンパニーでは



- ・ 事務員を雇用し、協定会計の出金や、書類作成事務を行う。

### 請負報酬の3,557千円は主に・・・

- ・ 事務員 1.5 名分の人件費
- ・ 加算要件達成のための経費

## 統合後・・・まとめ

- ・ 交付金が増えて、共同活動に充てるお金が増えた。
- ・ 事務が軽減された。特に収支報告が楽になった。
- ・ 15ha以上となり、集落戦略を作成することができるようになった。



水稲育苗事業  
39,197枚

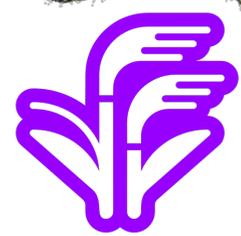
地域ビジョン16  
オール比田の農業法人



ドローン  
水稲防除事業  
防除116ha (地区内2,545円/10a)  
除草3ha (地区内3,818円/10a)

ラジコン  
草刈り事業  
3.3ha  
(3,000円/1hr)

地域ビジョン18  
畦畔草刈り隊



# 比田米プロジェクト部

数値はR6実績



堆肥散布事業  
54.6ha  
(3,200円/10a  
+3,000円/機械移動代)

※ ( ) 内は料金



比田米ブランド化事業  
924袋



地域ビジョン16  
オール比田の農業法人

玉ねぎ栽培事業  
27.26a



そば栽培事業  
166a



小麦栽培事業  
71a



牧草栽培事業  
67a

水稻栽培事業  
363a



# 地域魅力部



## サマーフェスタ等イベントの開催



## フォトコンテストの実施

応募締切 10/14

作品大募集!!!

### え〜ひだ フォトコンテスト 2024

比田の風景、食べ物、生きものなど  
比田の魅力を感じる写真を撮ってご応募ください。

入選作品は「え〜ひだカレンダー2025」に採用されます!

どなたでも応募OK!

選ばれた作品は「え〜ひだカレンダー」に採用されます

入選者には比田産品をプレゼント

比田について...  
安来市の最南端に位置した標高300mの高原性の盆地です。姫製川の源流地であり、屏風のごとく連なる比田連山のふもと、春夏秋冬、自然豊かな季節感にあふれた山水水明の地です。

応募の詳細は裏面をチェック!

## え〜ひだカレンダーの作成



# いきいき交流館魅力化 プロジェクト

地域ビジョン65  
道の駅化でみんな  
立ち寄るえ〜ひだ市場

きっと来たくなる  
みんな笑顔のえ〜ひだ市場



# アンテナショップの運営





R6.1.28リニューアルオープン



休憩室①



休憩室②



# 比田の恵みを詰め込んだ商品の開発

## ①比田米（ひだまい）

比田特有の昼夜の寒暖差や清流により育まれた比田で生まれたブランド米。

2017年 県内の米穀店へ販売スタート

特選の『比田米プレミアム』が安来市の  
ふるさと納税返礼品デビュー

2018年 定住促進部で米袋デザインを製作

2020年 え～ひだ市場にて販売スタート



## ②たたらそば

比田の綺麗な空気と水で育ったそば（信濃一号）を使用して作ったオリジナルそば

2020年6月 そば開発スタート

11月 販売開始



## 比田の恵みを詰め込んだ商品の開発

### ③純米吟醸 たたらの舞・たたら風の

島根県の新品種酒米「縁の舞」を使用した日本酒

2019年 島根県酒米「縁の舞」作付開始

広報誌にて地酒の名称募集

2020年 日本酒『たたら風の』完成

え〜ひだ市場にて販売開始

粕取り焼酎『たたら舞』販売開始

2021年 辛口『たたら舞』販売開始



### ④比田米ビール

比田米を使った地ビール

2023年 え〜ひだ市場リニューアルオープンに  
合わせて販売開始



## 比田の恵みを詰め込んだ商品の開発

### ⑤ たたらラーメン

比田産小麦を使った作ったオリジナルラーメン  
山陰の特産品を使用した三種のスープ。(隠岐あごだし醤油、大山  
どり塩、宍道湖しじみ味噌)

2020年 販売開始、ふるさと納税返礼品登録



### ⑥ 比田し中華 (ひだしちゅうか)

夏季限定商品として冷やし中華ならぬ<比田し中華>を考案。

南高梅、酸辛油、練り胡麻、柚子の4種のスープ

お中元に人気

2019年 販売開始



### ⑦ 比田産小麦粉を使ったスイーツ

安来市内の洋菓子店Yume Sweets Atelierとのコラボで比田産  
小麦クッキーが誕生

2022年 え～ひだ市場にて販売開始

2024年 安来節屋とのコラボでえ～ひだ胡麻煎餅が誕生



# 比田の恵みを詰め込んだ商品の開発

## ⑧比田産大麦 丸粒麦茶

比田産の大麦を使ったオリジナル麦茶  
2023年 販売開始



## ⑨柚子紅茶

比田産の柚子を使ったこだわりのオリジナル紅茶  
2023年 販売開始



## ⑩いちご紅茶

比田産の柚子を使ったこだわりのオリジナル紅茶  
2024年 販売開始



# オリジナルカフェメニュー

## ①クレープ

比田産の米粉と小麦粉を使ったもちもちのオリジナルクレープ



## ②玄米甘酒チーズケーキ

情報科学高等学校との共同開発商品。夏季の販売はお休み



## ③オリジナルソフトクリーム

比田産品のうまみを活かした人気のソフトクリーム



比田産ブルーベリー使用  
ブルーベリー



比田産小麦&玄米ポン菓子使用  
恵のサンデー



手作りおもちとあずき汁使用  
ぜんざい

# 地域ビジョンの取組達成状況 地域魅力

## 生活環境

1	地域のリーダー人材育成	
2	知識・技術身につく！地域の達人スクール	
3	比田農産物で食育	
4	楽しく学べる比田寺子屋	
5	一人暮らし・お年寄りの見守り、お助けネットワーク	
6	お年寄り向け配食サービス	
7	診療所の設置	
8	地域運営の葬儀屋	
9	全体防災訓練	
10	通学路の安全マップづくり	
11	週末限定の夜間路線バス	
12	通学・通院や買い物サポートのデマンドバス	
13	いきいき市場の充実	
14	朝市・フリーマーケット	
15	比田ぐるり移動販売車	

第1期	H29.3.1～H29.12.31
第2期	H30.1.1～H30.12.31
第3期	H31.1.1～R1.12.31
第4期	R2.1.1～R2.12.31
第5期	R3.1.1～R3.12.31
第6期	R4.1.1～R4.12.31
第7期	R5.1.1～R5.3.31
第8期	R5.4.1～R6.3.31

## 産業振興

16	オール比田の農業法人	
17	中山間直払交付金の一本化	
18	畦畔草刈り隊	
19	耕作放棄地の再生・管理	
20	比田米の基準づくりと商標登録	
21	小さな農家さんの野菜集荷・出荷	
22	山菜や薬草を栽培	
23	比田産の酒米で日本酒づくり	
24	米粉加工品の開発促進	
25	比田産小麦でパンを！	
26	比田産もちの販路拡大	
27	比田産そばPR	
28	コンニャクづくりの拡大	
29	畜産を集約して牧場開設	
30	比田の旬を味わう観光農園	
31	棚田オーナー制度	
32	自然栽培実践塾	
33	キノコ狩りもできるキノコ園	
34	竹・木材加工部	
35	比田の温泉水で特産品づくり	
36	いきいき加工部の味継承・組織	
37	いきいき交流館食堂でチャレンジショップ	
38	比田産品ブランド化	
39	農村レストラン	
40	比田うまいものグランプリ	
41	まるごと会社化	

## 地域魅力

42	比田のホームページ開設	
43	え～ひだLINEスタンプ	
44	みんなの車やトラックに比田PRステッカー	
45	飛ばそう！こどものPR手紙入り風船	
46	比田PRアイドルチーム	
47	ポスターコンテスト	
48	ホテル・オオサンショウウオの里	
49	シバザクラの里	
50	春夏秋冬の絶景ポイント発掘	
51	猿隠山展望台	
52	道路沿いにイルミネーション	
53	オール比田の観光案内板設置	
54	サフランやラベンダーの花畑	
55	比田連邦ハイキングコース	
56	自然を活かした森林浴テーマパーク	
57	比田の四季体験イベント	
58	農業体験ツアー	
59	比田の湯かき氷	
60	メロディーロード	
61	田比べ	
62	ハロウィン祭り	
63	ポテトフェスティバル	
64	お迎え・おもてなしの雰囲気づくり	
65	道の駅でみんな立ち寄りいきいき市場	
66	農家民泊・古民家民泊	
67	スポーツ合宿の誘致	
68	都会の子ども達との交流の場	
69	全国比田サポーター	
70	金屋子神社サミット開催	
71	伝統文化・年中行事の保存・継承	
72	地区外で比田踊りをPR	
73	花田植来場者2000人！	
74	磐船神社のPR	
75	比田検定	

## 定住促進

76	比田版ハローワーク	
77	住宅と農地のパッケージ住宅	
78	シェアハウス	
79	比田版空き家バンク	
80	おじいちゃんおばあちゃんの子育てサポーター	
81	子育てサークル	
82	地域から出産おめでとう祝い	
83	行事・イベントの集約	
84	楽しく遊べる公園	
85	郷土料理教室	
86	比田女子会結成！	
87	男みがき塾で婚活応援	
88	コミュニティカフェ	

	19		14		4
	3		0		4
	3		3		



## 地域ビジョンの実現に向けた中長期的な目標

- 比田の地域資源をフル活用し産業を活性化させ、地域内の経済循環と外貨獲得により雇用を創出する。
- 子育て、高齢者支援の事業により、地域の皆さんが安心して心豊かに暮らせるよう貢献する。
- 前向きに協力してくれる仲間を増やししながら、次世代の担い手育成を行い、持続可能な地域づくりを目指す。



## 地域づくりの ポイント

- ・種をまき続ける。(未来志向)
- ・失敗を恐れず挑戦し続ける。(前向き)
- ・メンバーの得意分野を活かす。(強み)
- ・できる範囲で。(持続性)
- ・やりたいからやる。(主体性)
- ・楽しそうにしているところに、人は集まる  
(足を引っ張るのではなく手を引っ張る)



# 今日も明日もそして10年後も



## といえる地域を目指して



地域ビジョン 45  
飛ばそう!こどものPR  
手紙入り風船



GOOD NEWS

福井県あわら市  
の方から風船が  
届いたとの連絡  
がありました!!